

私の進路選択 ～ 中学時代編 ～

私は八代市にある鏡町のい草農家の長男として生まれました。父、母、祖母、祖父、妹と弟の7人家族。農家の長男だったので、いずれは農家を継がないといけないのかなと思っていました。数字が好きな子どもだったらしく、い草をくくるひもで数字を作ったりして遊んでいたようです。幼い頃からできる手伝いはしていたので、早いときは朝の4時に起きて、い草刈りの手伝いをしたり田んぼに出て手伝いをしていました。かなりきつかったです。い草がまっすぐに生えるように田んぼに杭を打ち込み網を張る作業があります。これは、重さが20キロほどの鉄の杭打ち器を持って、ハンマーのように打ち込んでいく作業です。この作業が印象に残っていて、大人になったからといってこんなことができるとは思えませんでした。中学2年生頃からなんとなく、将来のことを考え始めていました。農家を継ぐイメージはなく、だからといってどこかに勤めるイメージもない。自分は何をして将来生活していけばいいんだろう、と考えていました。そんなある日、帰ってから家の手伝いをしていると、父から『おまえは農家を継ぐ気はあっとかい？』と聞かれドキッとしました。私は咄嗟に、『いや、俺にはできません。』と答えました。すると、意外にも父は『俺も絶対継がせようとは思ってらん。けど、他の仕事が見たいなら勉強はしっかりせなあかんたい。』とだけ言いました。普段は口うるさい父が自分の意思で自分の生き方を決めろ、言ってくれた言葉だったんだと今は思っています。親の思いに触れ、自分には何ができるんだろう、と将来のことについて考えました。具体的にこれというものはなかったものの、何か人の役に立つ仕事が見たい、という思いはあったので、自分のやりたいことというより、自分にできることを目標に定めたような感じです。その結果、好きな仕事かつ人の役に立てる仕事と考えた結果、今の教師という職業を意識するようになりました。

将来どんな生き方をするのか、自分にできることは何か、自分がやりたいことは何か。今年で義務教育が終わります。この先は自分で進む道を決めていかなければなりません。すぐに決めるのではなく、まずは家族や周りの人と話をして考えることで、自分を知ることが深まります。2年生の3月に行った進路希望調査の結果、全員が進学を希望しています。進学先を選ぶ際に、進学先の出口についても考えてみて下さい。業種は違えどみんな社会人になります。そのときにどんな社会人になりたいのかを考えることも、進路選択において大事なことであり私は思います。

体験入学・オープンスクール情報（3）

熊本高等学校 県立 令和8年 9月19日（土） 8：55～11：40 HPに申込フォームあり	菊池高等学校 県立 令和8年7月28日（火） 午前9時～午前11時05分 HPに申込フォームあり	鹿本農業高等学校 県立 令和8年7月22日（水） 詳細は後日通知HPにて 公開されます。
大津高等学校 県立 7月31日（金） 10：00～12：00 美術コースは午後体験あり HPに申込フォームあり	済々黌高等学校 県立 7月24日（金） 11：00～15：00 HPに申込フォームあり	北稜高等学校 県立 令和8年7月24日（金） 9：00～12：00 HPに申込用QRコードあり
玉名工業高等学校 県立 令和8年7月23日（木） 24日（金） HPに申込フォームあり	文徳高等学校 私立 7月～10月 学校見学ツアー HPに申込フォームあり	東海大学付属 熊本星翔高等学校 私立 令和8年7月18日（土） 8月29日（土） HPに申込フォームあり

※『R8 体験入学・オープンスクール確認シート』内の学校情報のシートに各校のリンクを提示しています。